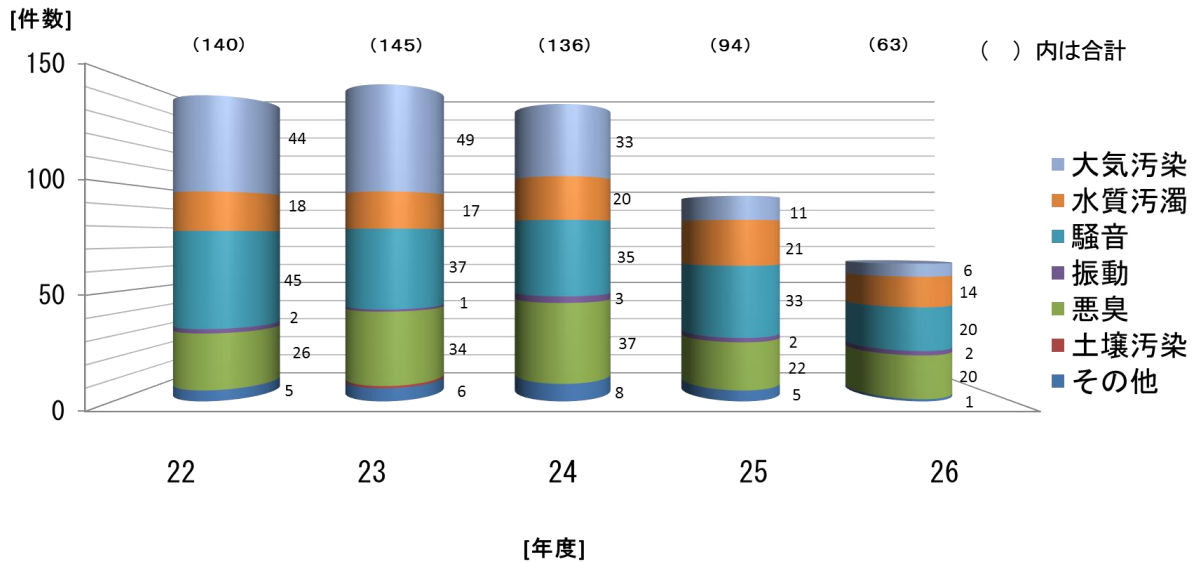


6 公害の苦情

(1) 年度別苦情受理件数

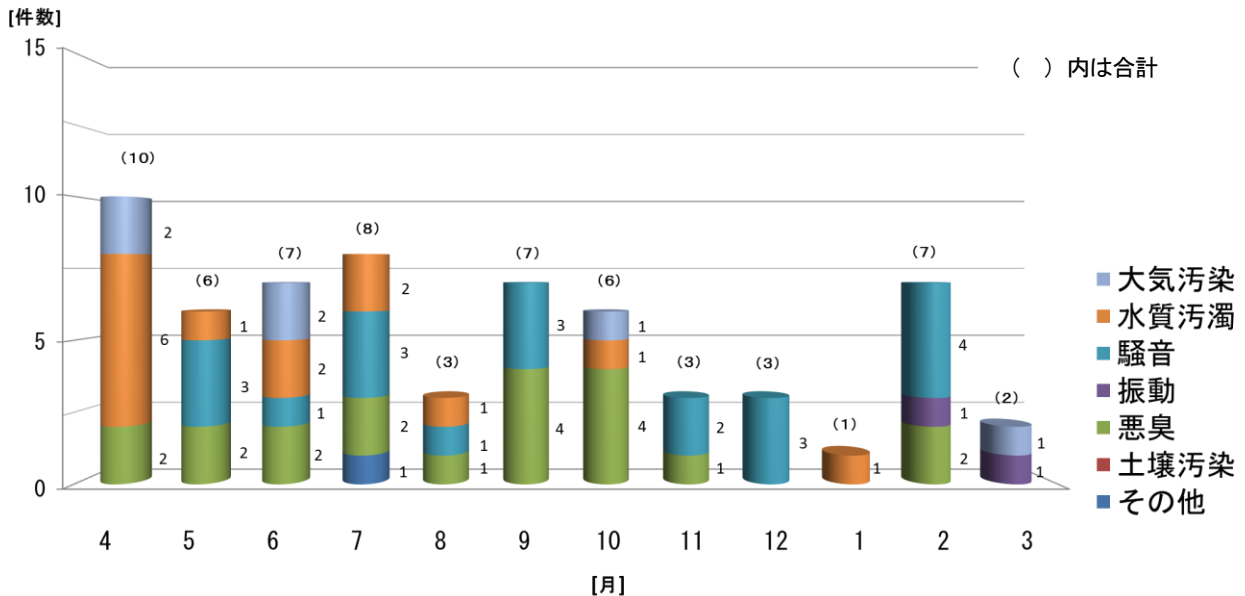
平成26年度、新規受理の苦情件数は63件でした。また種類別では騒音20件(31.7%)、悪臭20件(31.7%)、水質汚濁14件(22.2%)、大気汚染6件(9.5%)に続き、振動2件(3.2%)、その他1件(1.6%)の順になっています。

(図3-4-34) 年度別・種類別苦情受理件数



(2) 月別苦情受理件数

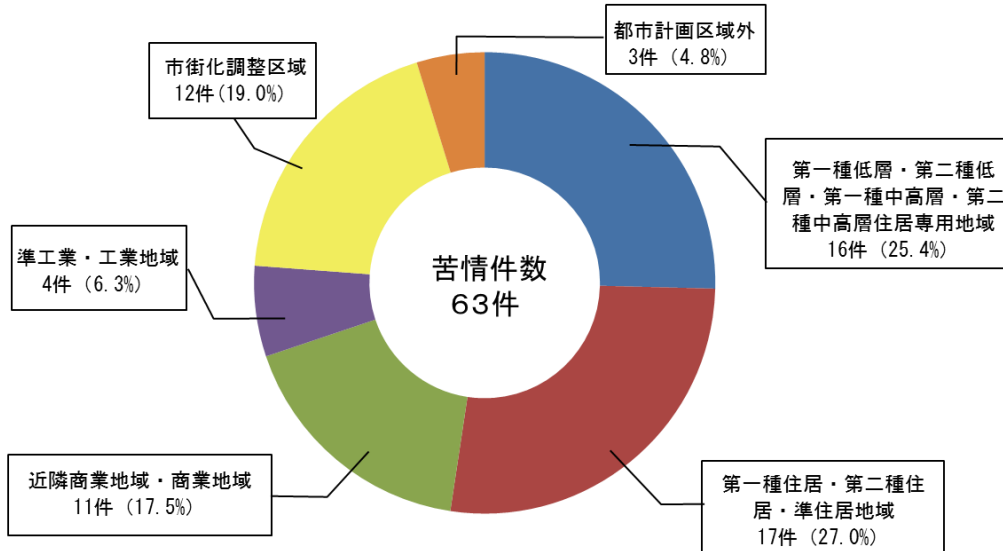
(図3-4-35) 月別苦情受理件数



(3) 用途地域別苦情受理件数

苦情を用途地域別に見ると、第一種低層・第二種低層・第一種中高層・第二種中高層住居専用地域で16件（25.4%）、第一種住居・第二種住居・準住居地域で17件（27.0%）、近隣商業地域・商業地域で11件（17.5%）、準工業・工業地域で4件（6.3%）、市街化調整区域で12件（19.0%）、都市計画区域以外で3件（4.8%）となっています。

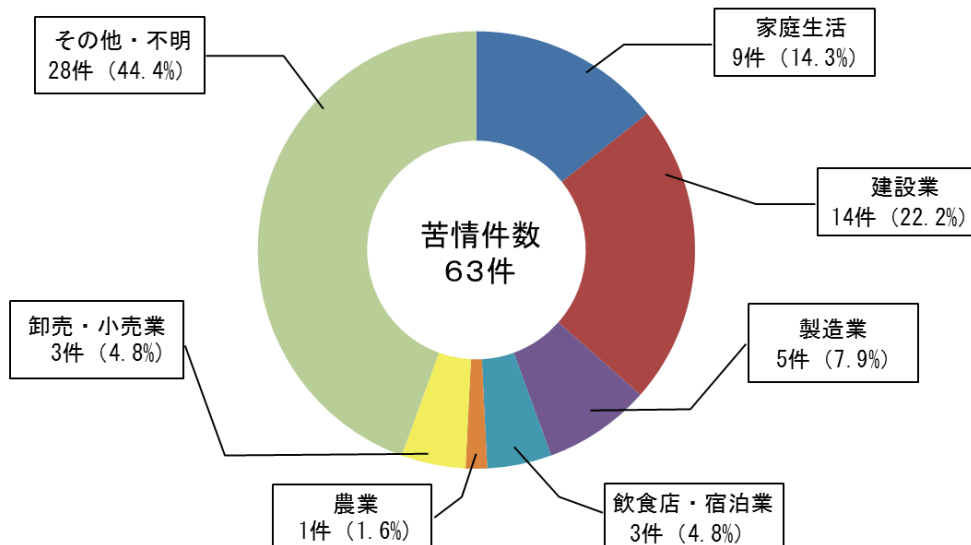
(図3-4-36) 用途地域別割合



(4) 業種別苦情受理件数

苦情の内容で見ると、家庭生活9件（14.3%）、建設業14件（22.2%）、製造業5件（7.9%）、飲食店・宿泊業3件（4.8%）、農業1件（1.6%）、卸売・小売業3件（4.8%）、その他・不明が28件（44.4%）となっています。

(図3-4-37) 業種別苦情受理件数



7 環境影響評価制度